

事務局移転

1964年1月、創立者筒井留三が日本の将来像を「人づくり」に求め、次世代を担う青少年の健全育成と社会に有用な人材育成を目的に創立され、青少年のスポーツ及び文化の振興と国際理解の

事業を実施してきました。

56年間、府中町浜田で事業を実施してきましたが、3月31日をもってこの地を離れて広島市南区大洲、(株)シンコー内に事務局を移転し、奨学金給付、青少年のスポーツ振興、青少年の国際交流の3つの事業を柱として継続して行います。

シンボルの建屋、天地根源造りの特徴ある本館宿泊棟、人工芝のサッカー場、テニスコートとのお別れです。

今までセンターを利用して頂いた諸団体様に厚く御礼申し上げます。



初代理事長 筒井留三像

春は、桜の花が咲き、とても綺麗でした。

夏は、木々の間から吹く風が爽やかでした。

秋は、落ち葉で掃除が大変でした。

冬は、北風が寒く凍えそうでした。

—センターの四季—



天地根源造りの本館



人工芝サッカー場

3月に入りコロナウイルス感染症の影響で宿泊や研修、グラウンド利用等のキャンセルが続きました。

キャンセル相次ぐ

事務室の掲示板も殆ど空白で、グラウンドも閑散としています。3月末で宿泊棟やグラウンド施設を閉じるセンターとしては、寂しい月となりました。感染症、早く終息して欲しいですね。

お兄さんたちと



逃げるお兄さん鬼

3月13日（金）府中ひかり保育園のスポーツ教室。平常は、コーチと先生たちの指導ですが、この日は保育園卒業生たちが臨時のコーチ役でした。学校がコロナウイルス感染症予防の為、休校で運動不足の小学生・中学生達、園児と共に運動をしていました。鬼ごっこ遊びでは追いかけられ、必死で逃げ回っていました。ボール運動では見本をして見せ楽しそうに丁寧に指導していました。



一人1個の
ボール遊び

教室終了後は、園児もコーチ役のお兄さんたちも爽やかな汗を出していました。